

お元気ですか つかじさちの

第1065号

日本共産党高知県議会活動報告

2021年3月19日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

フレッシュ便



二月県議会代表質問 (赤旗日刊) (3月4日付)

教育実習でパワハラ

県教委に認めさせる

高知・吉良氏

日本共産党の吉良富彦高知県議は1日、代表質問で、教育実習生のパワハラ被害や物価高騰対策などを取り上げました。

2021年に県立高校で教育実習をした大学生が、指導教官や教員から深刻なパワハラ行為を受け、診療内科を受診する事態になりました。大学生の家族は学校や県教委に事実を明らかにすることなどを申し入れ、これに対して、県教委はパワ

ハラの実態を認めてきませんでした。

吉良氏は指導教官らの暴言や実習生に課した過大な仕事などを具体的に示して追及。長岡幹泰教育長は「一部指導においてハラスメントにあたる言動があったことを確認するに至りました」とパワハラの実態を認めました。

家族は県教委に陳謝と報告を求めています。

吉良氏は物価高騰のもとの県の産業振興にむけて、県外に流出

する電気代等を県内に循環させていく再エネ・省エネ転換の抜本強化、1次産業の支援拡充、保育・介護等ケア分野の処遇改善で雇用と地域の生活基盤を守る取り組みなど、現に人々を支える予算に抜本転換が必要だと力説。産業振興計画も含め、県予算に、県内の内発的発展を位置づけることを求めました。

浜田知事は有機農業の推進や県産飼料の生産拡大、県産材の利用促進、商店街の活性化などをあげることにとどまり、保育・介護等ケアの分野や社会保障の分野には触れませんでした。

吉良氏は物価高騰のもとの県の産業振興にむけて、県外に流出

「フクシマを忘れない」 原発ゼロへ

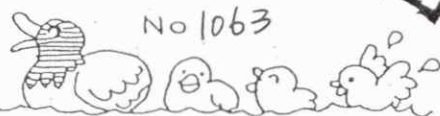
3月11日で東日本大震災から12年になりました。菅田政権は、フクシマがなかったかのように原発を再開しようとする方針を、いまだ勝手に閣議で決定(怒)



3.11 市駅前での「フクシマを忘れない」集会

なるがも日記

No 1063



"異次元"なんて言っていないで 当り前の子育て支援を!

32年間続けている土佐道路河、瀬橋の朝の議会報告。子どもの医療費、給食費をゼロにとの訴えにたくさんの声援。



今期最後の県議会も大詰めを迎えています。

物価高騰からくらしを守るため、地方創生特別交付金を使っ

て、学校給食費を無償にしていた高知市も、交

付金の打ち切りでこの4月

から保護者負担に。一方、防

衛費は3倍化へ。財源がない

から、何と復興特別所得税

の納付を防衛費に充て

ると税制大綱と自民、公明

と決意。山本も味方はい

め、春、じんまんの季節。私

は、政治を変えようと、やる

気、まんまんです。